

浜名湖の生物 小学生が観察 1泊2日で実験教室

北区・三ヶ日

浜松市北区三ヶ日町の
県立三ヶ日青年の家
で1、2日、「目から

初めてヤドカリの全身を見た浜松市立瑞穂小3年の森田喬介君は「しっぽがくらくらで、サソリみたい」と目を輝かせながら実験に取り組んだ。

ウロコのおもしろ実験教室」が開かれた。県内外の小学生27人が2日間、寝食を共にしながら浜名湖の生き物について学んだ。最終日は、施設近くの湖岸で採取したヤドカリの殻に隠れた全身を見る実験に挑戦。熱すると殻から出てくる性質を利用し、初日の夜に殻の中を想像して描いた絵と見比べた。殻を求めて動き回る姿も興味深そうに観察した。



ヤドカリが殻から出てくるのを待つ子どもたち
＝浜松市北区三ヶ日町の県立三ヶ日青年の家

2012年9月4日朝刊 西部版

- ① 写真の子どもたちは何をしていますか。
- ② ヤドカリはどうすると殻^{から}出てきますか。
- ③ ヤドカリの全身を見た森田君の感想を、記事から書きましょう。
- ④ ヤドカリの全身を想像して、絵を描きましょう。

年 組 名前

(小学校中学年以上 理科)